

インスリンポンプ及び持続グルコース測定器を ご使用中の方への胸部 X 線検査についてのお願い

弊会では、公益社団法人日本糖尿病協会、機器販売メーカーの指導や注意喚起に基づき、インスリンポンプ及び持続グルコース測定器を装着した状態で、胸部 X 線検査を受診することは原則できません。

これらの医療機器を装着した状態で放射線を照射する検査を行った場合の安全性が確立されておらず、機器障害、誤作動や故障の原因になる恐れがあります。

インスリンポンプ及び持続グルコース測定器をご使用中の方で、胸部 X 線検査を受診される方は、必ず健診前までに主治医にご確認をお願い申し上げます。

(検査時に適切な取り扱いがなされなかったために、該当される方の思わぬ低血糖、高血糖症状を来す危険があること、また主治医の治療方針の妨げにならないためです。)

必ず主治医に確認をした上で脱着を行ってください。機器を外して頂ければ、胸部 X 線検査を実施することができます。

原則、インスリンポンプ及び持続グルコース測定器を装着した状態で胸部 X 線検査を行いませんが、主治医の指示で装着したまま撮影許可がある場合につきましては、誓約書を記入して頂いた上でこれらの検査を実施致します。

(外していただいた際は、他の受診者様と撮影条件は同様ですので、誓約書は不要です。)

それらの医療機器を装着した状態で撮影を行う場合は、可能な限り機器に対し放射線を照射せずに撮影を行います。検査後に機器障害や誤作動・故障が発生した場合、また機器を取り外した際の再装着に費用が発生した場合、体調不良を来した場合など、いかなる場合においても弊会では責任を負いかねますのでご了承ください。また、当会スタッフによるインスリンポンプ及び持続グルコース測定器などの医療機器の脱着は行っておりませんので、ご理解いただけますよう、宜しくお問い合わせ申し上げます。

【参考資料】

- ・公益社団法人 日本糖尿病協会 啓発資料

https://www.nittokyo.or.jp/uploads/files/cgm_mri_2_2020.pdf

- ・アボットジャパン合同会社 グルコースモニタシステム Free Style リブレ 2 添付文書

<https://www.myfreestyle.jp/hcp/products/freestyle-libre/pdf/pdf-spec-03.pdf>

- ・テルモ株式会社 ポータブルインスリンポンプ メディセーフウィズ

https://medical.terumo.co.jp/sites/default/files/assets/tenbun/470034_22900BZX0037400_A_01_04.pdf

2026年2月作成



インスリンポンプ・持続グルコース測定器は 磁気の影響を受ける可能性があります。 検査前に必ず取り外しをお願いいたします。

インスリンポンプ

ミニメド
620G/640G/770G/780G
インスリンポンプ
日本メドトロニック㈱



パラダイムインスリンポンプ
712/722
日本メドトロニック㈱



メディセーフウィズスマート
テルモ(株)



TOP-8200
㈱トップ



持続グルコース測定器 (CGM)

ミニメド770G/780Gトランスミッタ
ガーディアン4トランスミッタ
日本メドトロニック㈱



Dexcom G6 CGMシステム
Dexcom G7 CGMシステム
デクスコムジャパン(合)



FreeStyle リブレ2センサー
アボットジャパン(合)



取り外しが必要なもの

療法	製品名	装着・携帯しているもの	X線	CT	MRI
インスリンポンプ	ミニメド620G/640G/770G/780G インスリンポンプ パラダイムインスリンポンプ712/722	注入セット	必要なし	必要なし	必要なし
		ポンプ本体	必要	必要	必要
	メディセーフウィズスマート TOP-8200	注入セット(パッチ)	必要	必要	必要
		ポンプ	必要	必要	必要
CGM	ミニメド770G/780Gトランスミッタ ガーディアン4トランスミッタ	注入セット	必要なし	必要なし	必要
		ポンプ本体	必要	必要	必要
	Dexcom G6 CGMシステム Dexcom G7 CGMシステム	トランスミッタ	必要	必要	必要
		センサー	必要	必要	必要
FreeStyle リブレ2センサー	センサー	必要	必要	必要	

※Dexcom G7はCTスキャン中にスキャン領域から外され、鉛エプロンで覆われている場合は、取り外しの必要はありません。

各製品の使用方法については各社コールセンターまでお問い合わせください。

日本メドトロニック株式会社 日本メドトロニック24時間サポートライン TEL:0120-56-32-56 受付時間 24時間365日受付

テルモ株式会社 テルモ・コールセンター TEL:0120-84-1214 インスリンポンプ専用 24時間365日受付

デクスコムジャパン合同会社 テクニカルサポートセンター TEL:0800-000-8019 受付時間【平日】8:00-20:00、【土曜・祝日】8:00-17:00(日曜、祝日が重なる土曜、弊社指定休業日を除く)
製品サポートリクエスト https://dexcom-intl-jp.custhelp.com/app/support_request/

株式会社トップ TEL:0120-74-5510 24時間365日受付

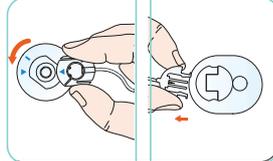
アボットジャパン合同会社 お客様相談窓口:0120-37-8055 受付時間:【月曜~金曜】8:00-20:00、【祝日】8:00-17:00
お客様相談窓口メールアドレス(常時受付):adc-cs.jp@abbott.com

JADEC
Japan Association for Diabetes Education and Care
公益社団法人 日本糖尿病協会

取り外し方法

インスリンポンプ

ミニメド620G/640G/770G/780G
インスリンポンプ
パラダイムインスリンポンプ712/722



① 注入セットからチューブを取り外します。

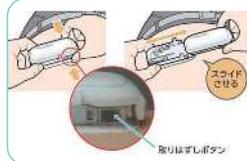


② ポンプとチューブを体から取り外し、清潔な場所に保管します。



③ 検査後、再びチューブを取り付けます。

メディセーフウィズスマート



① ポンプをパッチから取り外した後、パッチを体からはがします。

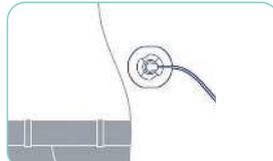


② ポンプを清潔な場所に保管します。

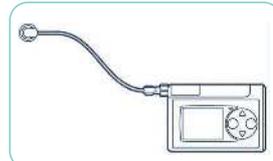


③ 検査後、新しいパッチを取り付けます。

TOP-8200



① 注入セットを身体から取り外します。



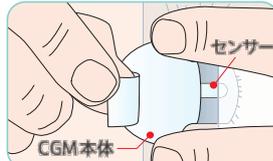
② ポンプを体から取り外し、保管します。



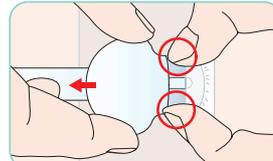
③ 検査後、新しい注入セットを取り付けます。

持続グルコース測定器 (CGM)

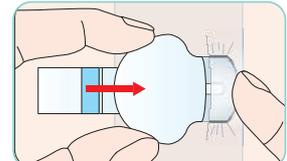
ミニメド770G/780G トランスミッター
ガーディアン4 トランスミッター



① 粘着タブをCGM本体から慎重に外します。

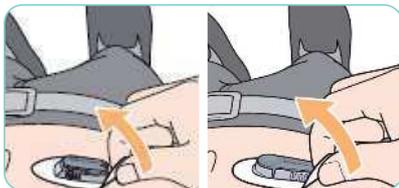


② センサーからCGM本体を取り外した後、センサーをそっとはがします。



③ 検査後、新しいセンサーを装着し、CGM本体をセンサーに取り付けます。

Dexcom G6 CGM システム
Dexcom G7 CGM システム



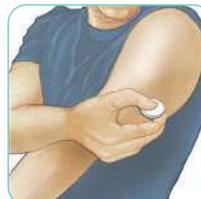
G6: トランスミッターが付いたままの状態、粘着テープを皮膚からはがします。
G7: 絆創膏のように粘着パッチをはがします。

FreeStyle リブレ2 センサー

【注意】

※ センサーには装着期間中の測定データが保存されています。取り外したセンサーの取り扱いについては、かかりつけの医療機関にご相談ください。

※ 新しいセンサーの装着についても、かかりつけの医療機関にご相談ください。



① センサーの粘着部の端を引き上げて、一回の動作で皮膚からゆっくりとはがします。



② 検査後、新しいセンサーを装着し、起動します。